

日本経済新聞

2019年5月7日 (火)

検索欄: 記事 株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

ストーリー 速報 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウオッチ Myニュース

真相深層 アラブ「社会契約」の終焉

北アフリカ2国で独裁政権が崩壊 経済低迷、「上からの統治」限界

2019/5/6付 [有料会員限定]

保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

北アフリカのアルジェリア、スーダンで4月、長期の強権支配を敷いた指導者が民衆の力によって退陣に追い込まれた。中東を揺さぶった2011年の民主化運動「アラブの春」から8年。なぜいま、その再現が起きているのか。背景をさぐると、アラブ世界に共通した市民が国家に従属する「社会契約」が経済の低迷で終焉(しゅうえん)を迎えたことがわかる。

資源国アルジェリアで20年にわたる長期政権を続けたアブデルアジズ・ブテフリカ大統領(82)が4月2日、民衆デモの圧力に屈して辞任した。同11日には30年もの支配を敷いたスーダンのオマル・バシル大統領(75)がデモに同調した軍のクーデターで失脚した。



画像の拡大

スーダンの首都ハルツームでは市民らが「勝利」を宣言した=ロイター

スーダン首都ハルツームのメイ・ファテフさん(45)は日本経済新聞の電話取材に「バシルは国を壊し、自由を奪った。人々はいま団結し、将来の世代のために努力する」と喜びを語った。

資源価格が下落

チュニジアやエジプトの長期独裁政権が崩壊した8年前の「アラブの春」を乗り切った2人が、今回のデモに耐えられなかった理由は明白だ。

アルジェリア、スーダンの1人あたり実質国内総生産(GDP)は当時の約5500ドル、約2000ドルからそれぞれ約4200ドル、約700ドルに減った。財政収入の柱である資源価格がピークに比べて大きく落ち込み、バラマキによる懐柔策を打ち出せなかった。

「アラブの春」の民衆運動は結果的に失敗に終わったとされる。運動の指導者が不在で国際社会の支援を受けられず、「独裁後」の安定した統治を確立できなかったからだ。「春」を経験したアラブ諸国の多くは過激派の台頭か、内戦か、ふたたびの圧政に舞い戻ることになった。

今回も同じ道筋をたどる懸念がある。アルジェリアでは、高齢の指導者が引退しても「プーパワー(権力)」と呼ばれる既得権益集団のネットワークが引き続き支配を続けようとしている。スーダンではクーデターを起こした軍が権力の座に居座る懸念が強い。

だがこうしたアラブ民主主義への悲観論は中東で起きている環境変化を見落としていく。

若者の人口が急激な伸びをみせ、スマートフォン(スマホ)や交流サイト(SNS)の普及で民衆の力はこの8年間でさらに増大した。社会のあり方が大きく変わり、長年続いた支配構造が続けられなくなった。

アクセスランキング(未読分)

- 中国、技術移転巡る事前合意を撤回か 対米交渉で米報道
- イスタンブール市長選やり直しへ 与党敗北が無効に
- 三菱商事 なぜ千代田化工を支援? 3つのポイント

NIKKEI STYLE特集 PR

ガラス作りに挑み、夕日を満喫
能登半島を訪れる大人の旅

新発見! ニッポン SUPPORTED BY 日本生命

日経からのお知らせ >

キャリア採用、通年で募集

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】 >

【春割】セット商品が6月末まで無料! 締切迫る

おすすめ情報

- 「令和」が専門家を驚かせた3つの理由 BizGate
- 禁煙しても「タバコ病」になる危険性 Gooday
- ランチ接待、成功の秘けつは店選び レストラン
- 観光国際化と地方創生への貢献を学ぶ 社会人大学院
- 平日夜にMBAのエッセンスを学ぶ スキルアップ
- 就活変える Z世代女子が起業の理由 U22
- 外国人技能実習制度、問題の根源は? BizGate
- 50歳では手遅れ 40歳からの生存戦略 転職

[PR] 一覧はこちら

産業の適地、ジョージア州
インフラや人材に恵まれ400社以上の日本企業が進出/ジョージア州商務省

能登半島を訪れる大人の旅
夕日が美しい能登で、ガラス作りに挑戦/新発見! ニッポン SUPPORTED BY 日本生命

金融経済初歩からの質問
財政拡張を望む声が高まっている背景について教えてください【まなぼうQ&A】

国家と民衆が「社会契約」を結んでいるという考えは、欧州を源流とする啓蒙主義の政治思想の概念だ。アラブの指導者や支配エリートはこの関係性を強く意識し、統治してきた。父親のような強い指導者が率いる国家が、国民を子供のように見守り面倒を見る。その代わりに、統治に口出しは許さないという契約だ。ところが、「経済が貧しくなると国家は約束を守れなくなる」(英王立国際問題研究所のエリザベス・ドネリー氏)

アラブの若者たちは「親の世代よりも豊かにはなれない」という厳しい現実を突きつけられた。一方で暴力的な警察や、ぜいたくな暮らしを続けるひとにぎりのエリートや王族は特権的な地位に守られている。

改革急ぐ指導者

指導者たちも手をこまぬいているわけではない。サウジアラビアは石油にたよらない経済づくりに向けた改革に動く。エジプトのシシ大統領は、付加価値税の導入や燃料補助金の削減などの構造改革に着手している。人口が少なく、1人当たり所得が世界屈指の水準にあるアラブ首長国連邦やカタールですら、指導者が率先して「国のかたち」を変えようとしている。

問題は上からの改革が民衆の期待のスピードに追いつけるかだが、実態は厳しい。大学のカリキュラムは企業のニーズにあわないまま。政府主導の経済はむしろ国家を肥大化させる。起業家精神は育たず、言論の自由も制限されている。

形ばかりの選挙やきれいごとの文言ばかりがならんだ憲法に人々は不満を強める。指導者たちの改革も民衆の心に響く保証はない。上からの統治は弱体化し、底辺からの変革の芽は確実に広がっている。

(ドバイ=岐部秀光)

真相深層をMyニュースでまとめ読み

+ フォローする

保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

類似している記事 (自動検索)

スーダン軍事評議会、早期の民主化を約束 民衆なお懐疑的



スーダン、軍評議会トップ辞任 クーデターの主導者



2019/4/14 14:14

2019/4/13 13:01

スーダン軍、バシル大統領を解任・拘束



スーダンで反大統領デモ拡大 軍の一部同調も



2019/4/11 16:46

2019/4/9 15:02

PR 書類広げて茅場町で心置きなく仕事に集中 日経OFFICE PASSなら自由席使い放題

関連キーワード

- 真相深層
- オマル・バシル
- アブデルアジズ・ブーテフリカ
- 社会契約
- アルジェリア
- 北アフリカ
- スーダン
- 独裁政権
- 統治
- 経済低迷
- 指導者

< 電子版トップ

PR 参加無料！日経主催【Sales Tech Forum 2019】セールスタイルに変革を！

PR 【春割】日経電子版とセットでお得な商品が翌月末まで無料！申込はこちら

スペシャリストが語る

企業価値の向上を実現するCRE (企業不動産) 戦略とは/三菱地所リアル



アクセスランキング

一覧>

- 米関税上げ、中国は協議継続に意欲 弱腰批判は警戒
- NY株一時463ドル安 取引開始直後、米中摩擦に警戒感
- ザッカーバーグがTシャツを脱いだ日
- 米、飛翔体発射は「口朝会談の直後」 ロシアをけん制
- 三菱商事、千代田化工に1500億円支援 三菱UFJと
- トランプ氏、対中関税25%に上げ表明 最終盤で威嚇か
- 暗転・米中貿易交渉 連休明け市場に複合リスク
- ボーイング 警報装置の不備、当局に1年以上報告せず
- パナソニック、中国カンパニーの売上高目標1兆円に
- 日朝会談、首相「条件付けずに」 日米首脳が電話協議

5/7 5:00 更新

日経BP

日経クロストrend 「令和」になって消費はどう変わる？ 6つの新キーワードで予測

日経 xTECH (クロステック) 検証システム裁判 失敗の深層を探る

日経ビジネス

TOPIC 昨日、情性の時代が終わった

1分解説 アマゾン「所得税ゼロ還付金1億ドル」の衝撃

NIKKEI STYLE

U22 学生苦しめる「夢持て」 親世代と違う職業教育が原因

出世ナビ BizGateセレクション 夫をパパではなく「ちゃん付け」で呼んだ平成妻

ヘルスUP 便が細い、硬い… 腸の老化度をチェックリストで確認